

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和6年度分)

施設名 松江市市民活動センター
 指定管理者 株式会社江友
 担当課 市民生活相談課
 指定期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

1. 総合評価

市	A	【優れていると評価した点】 ○利用者の立場に立った安全で快適な管理運営に努めた点について評価できる。 ○特色ある自主事業イベントの通年的な開催により、STIC及び周辺地域の活性化と賑わい創出に努めた点について評価できる。 ○自主事業イベント以外の周辺地域で開催される各種イベント時に、施設内の夜間清掃など相互協力を図っている点について評価できる。 【課題、改善点等】 ○施設の適正な維持管理に努めること、施設の機能強化とサービスの向上、経費の削減と管理業務の効率化を推進することを求める。 ○全職員が課題発見、共有、解決を図る積み重ねを大切にし、施設機能と利用者サービスの改善充実を求める。 ○STIC及び周辺地域の活性化につながる賑わい創出の取り組みを引き続き行っていくことを求める。 ○利用者アンケートについて、施設利用者の利便性向上のため、引き続き実施をお願いする。また、そのアンケート結果について比較や分析を適切に行い、利用者サービスの充実を求める。
	指定管理者 A	【優れていると評価した点】 ○広報の充実、施設機能とサービスの向上、特色ある自主事業の拡充により、STIC周辺地域の活性化と賑わい創出に取り組んだ。 ○SNSでの情報発信・動画配信、防犯カメラ設置による安全確保、ホール内スペースの有効活用など、サービス向上に努めた。 ○「STICしらかた楽市」「おとなの寺子屋」「体験教室」等の自主事業や、2階市民ギャラリーの新規開設(7月)により、幅広い層の来館と地域活性化に貢献した。 ○職員による軽微な修繕や日常点検を内製化し、業務効率化と経費削減を推進した。 【課題、改善点等】 ○交流ホールの夜間利用が少ない点が課題であり、大型スクリーン化を活かしたコンサートや演劇、映画上映等、夜間利用を見込んだ企画の推進が必要である。 ○軽微な修繕や点検の内製化を進める一方、施設の老朽化に伴う大規模修繕への対応は今後の検討事項となり得る。

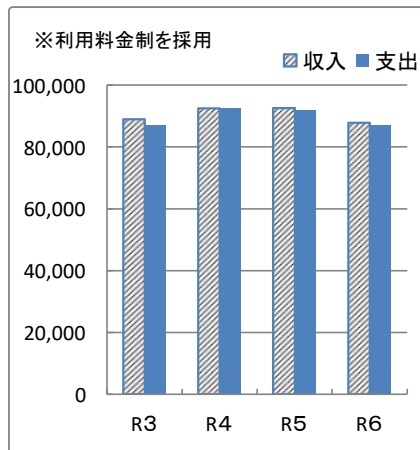
2. 施設利用の増減について

令和6年度の全施設合計利用者数は73,553人(前年度比111.5%、+7,573人)と大きく増加した。特に展示ブース(同149.6%、+1,727人)、市民交流広場(同147.7%、+2,554人)が伸びたほか、501・202・201研修室など貸室系施設の多くでも増加が見られ、自主事業やイベント開催の効果が表れたものと考えられる。一方、交流ホールは同96.9%(▲400人)とわずかに減少した。大型スクリーン化等の設備投資を行ったものの、夜間利用の少なさが影響し、年間の押し上げには至らなかったとみられる。今後はコンサートや演劇、映画上映等、夜間時間帯を含めた利用促進策の強化が課題である。また、和室3(同78.7%)、504講義室(同83.9%)も前年度を下回っており、利用ニーズの把握や広報強化による利用促進が必要である。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く)

(千円)

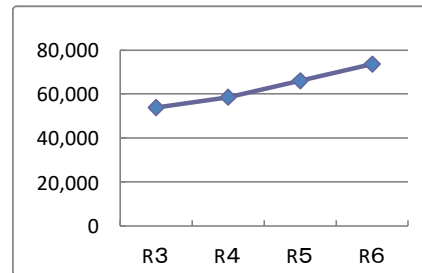
項目\年度		R3	R4	R5	R6
施設の収支	収入	88,978	92,463	92,526	87,818
	うち指定管理料のみ	67,506	67,000	68,500	68,500
	うち利用料	9,726	11,182	11,237	11,717
	支出	87,248	92,463	91,858	87,247
	差引	1,730	0	668	571
上記以外の市の収入、支出					
市の収支	収入(使用料)	5,390	5,373	5,600	5,072
	支出	9,800	10,685	288,835	25,485
	うち市の修繕費	0	0	279,035	15,685



(2) 利用者の推移

(人)

R3	R4	R5	R6
53,842	58,560	65,980	73,553



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値

B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値

C 実績値 : 当該年度の実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	年間施設利用料金(千円)	10,000	11,000	11,717	106.5%	117.2%
	年間利用者数(人)	100,000	110,000	73,553	66.9%	73.6%
アウトカム	新規の市民活動を生み出した件数	2	3	2		
				達成度 平均	86.7%	95.4%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○しらかた楽市、おとなの寺子屋、体験教室などの自主事業の展開が、利用者数・利用料収入の下支えに寄与した。 ○利用者数は市及び指定管理者の目標値を下回っており、コロナ禍前水準への回復と目標達成に向けた一層の取り組みが必要である。 ○令和7年度の施設利用料改正を見据え、利用者数増加と利用料収入向上を両立させる施策の強化が求められる。 ○引き続き効果的な情報発信・広報により、新規利用者及びリピーターの獲得を図ることが課題である。	【達成度の原因・分析】 ○利用料収入・施設利用者数は令和5年度と比較すると、共に増加した。 ○新型コロナウイルスの影響があった令和2年度から、利用料収入及び利用者数が毎年度増加しており、施設の利用促進を積極的に行っている点について評価できる。

(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
74	①満足している件(91.5%) ②ふつう件(%) ③満足していない件(8.5%)	①良い ・職員の対応が丁寧・親切。予約・仮予約対応がスムーズ ・利用時間(夜10時まで)がちょうど良い ・清掃が行き届いており清潔 ・案内表示がわかりやすい ・空き状況をネットで確認できて便利 ②苦情 ・鍵の貸出が利用10分前からで、準備時間が短すぎる ・予約可能時期が早い施設(1年前)と比べ、90日前は短い ・1、2階以外の洋式トイレが冷たい ・初めての来館者には表示がわかりにくい箇所がある ③要望 ・Wi-Fi環境の改善要望 ・多目的トイレへの手荷物置き設置

(4) 住民サービス向上の事例

毎月開催している「STICしらかた楽市」をはじめ、民間団体や市民が協力して行われるイベントを引き続き実施。また、市内で作品発表の場を失っていた市民のニーズに応えるため、空きスペースとなっていた2階を市民ギャラリーとして開設し、芸術・文化活動の新たな発表の場を提供した。

3. 自主事業

市の評価	「STICしらかた楽市」や「STICおとなの寺子屋」、「STICおとなの体験教室」を通年的に実施したことに加え、「まつえ土曜夜市実行委員会」など地域の諸団体と連携した特徴的なイベントを開催し、STIC周辺地域との連携を図るとともに、STIC来館者の増加に努めたのは評価できる。インターネット接続サービスを自主事業で行っており、利用者のニーズに合わせた対応に努めている点について評価できる。
実施状況	特色のある自主事業として「STICしらかた楽市」、の通年開催によるSTIC周辺地域(白潟本町、寺町、天神町)の活性化とにぎわい創出、「STIC体験教室」、「STICおとなの寺子屋」等のイベント実施による共通の興味・関心と出会える場の提供。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	指定管理者 評価	松江市 評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A	A
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	A	A
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	B	B
広報活動	B	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	B	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A	A
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B	B
清掃業務	B	B
機械設備等の保守点検	B	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B	B
松江市への報告	A	A
労働安全衛生	A	A
施設の巡視	A	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	B	B
備品の管理	B	B